

別紙

陸上自衛隊海田市駐屯地温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

陸上自衛隊海田市駐屯地

(2) 事業所の所在地

広島県安芸郡海田町寿町 2-1

(3) 業種

9731 行政機関

2 計画の期間

本計画の期間は平成 25 (2013) 年度を基準年度とし、令和 4 (2022) 年度から令和 12 (2030) 年度までの 9 年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度 実排出量 (a)	目標年度 上段：見込(b) 下段：削減(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成 25 年度 (2013)	令和 12 年度 (2030)	令和 4 年度 (2022)	令和 5 年度 (2023)	令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)
エネルギー 起源 CO ₂	5103	4644 9.0	3529 30.8	5364 -5.1	3503 31.4		
非エネルギー 起源 CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 実排出量総計	5103	4644 9.0	3529 30.8	5364 -5.1	3503 31.4		
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	R5 年度は、中国電力 排出係数 0.537 R6 年度は、エバーグリーン電力会社 排出係数 0 契約により、前年度より 1%以上の CO ₂ が削減出来た。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：建物延床面積（千m²）

温室効果ガスの種類	基準年度の 実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度(e))				
	平成 25 年度 (2013)	令和 12 年度 (2030)	令和 4 年度 (2022)	令和 5 年度 (2023)	令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)
エネルギー 起源 CO ₂							
非エネルギー 起源 CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費 原単位（原油換 算 kl）							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	燃料の原単位を毎年 1 %削減	ボイラーの負荷変動させない効率的な運転 冷暖房の適正管理
2	電気使用量の削減	電気の原単位を毎年 1 %削減	休憩時間の消灯の徹底 照明器具の LED 化 変圧器の負荷見直し及び トップランナー変圧器への更新
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1	ドレンフィルターの最適化		還水の再利用の促進
2	日射熱の削減		日射コート、日射フィルムを導入
3	空調フィルターの清掃		週 1 回フィルター清掃実施
4	建物等の新築改修時対策		省エネ機器の導入の推進

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。